

第183回 市町村職員を対象とするセミナー

～高齢者のポリファーマシー対策について～

1 日 時 令和8年2月13日（金）13:00～15:20

2 会 場 オンライン開催

3 プログラム

一 開会・挨拶 厚生労働省医薬局医薬安全対策課 課長 安川 孝志	13:00 (5分)
二 【行政説明】 「高齢者医薬品適正使用検討会における議論状況」 厚生労働省医薬局医薬安全対策課 専門官 市川 和哉	13:05 (5分)
三 【基調講演】 <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演① 「ポリファーマシーを取り巻く状況について 老年医学の立場から」 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター センター長 秋下 雅弘 氏 ・基調講演② 「在宅医療の現場から見た高齢者ポリファーマシーの現状～認知症高齢者のかかりつけ医からの視点から～」 医療法人社団至高会 たかせクリニック 理事長 高瀬 義昌 氏 	13:10 (30分)
四 【事例共有】各市町村等における取組事例発表 <ul style="list-style-type: none"> ・事例発表① 「埼玉県におけるポリファーマシー対策の取り組みについて」 (15分程度) 埼玉県薬剤師会 齊田 征弘 氏 ・事例発表② 「広島県におけるポリファーマシー対策」(15分程度) 広島県健康福祉局薬務課薬事グループ 高橋 淳子 氏 	14:25 (15分)
五 閉会	15:00
六 厚労省担当と自治体によるフリートーク (20分程度)	15:00

※ ミーティングルームへの入室開始は、12:30頃を予定しております。

※ 進行には万全を期してまいりますが、場合により終了時間を超過する場合がございます。

※ 「六 厚労省担当と自治体によるフリートーク」については、参加を希望される場合は、申込の際にその旨を記載ください。参加される自治体は先着申込順によって選定させていただきます。